

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策：05 学びにより充実した人生を送ることができるまち

基本施策：01 生き生きと学習できる教育基盤の充実

施 策：01 居心地の良い教育環境の充実

施策担当職・氏名	教育総務 総括主査 熊谷 美智子
-----------------	------------------

1. 施策の令和 3年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化、児童生徒の偏在化を踏まえ、中長期的な展望のもとに学校の適正規模の在り方についての検討に着手します。 ・急速な情報化社会の進展に即して、学校 I C T化に向けた環境整備に取り組みます。 ・就学機会を確保すべく経済的に困窮している世帯への支援を引き続き行います。
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合 単位 %以上	58.4	58.4	58.4	58.4	58.4	58.4	D
	単位		47.2	45.4	67.3	-	-	0.0
	単位							
	単位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
1	1397 就学援助・就学奨励事業 支給人数 単位 人	目標値	707	731	742	758	758	758
		実績	731	758	803	834	-	-
2	1434 就学助成事業 支給人数 単位 人	目標値	448	430	421	416	416	416
		実績	419	415	390	409	-	-
3	1519 教育委託事業 委託人数 単位 人	目標値	40	16	10	4	3	2
		実績	32	16	10	4	-	-
4	1596 要保護・準要保護医療事業 被治療者数 単位 人	目標値	87	87	87	87	87	87
		実績	88	73	53	43	-	-
	単位	目標値						
		実績						

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち

基本施策 : 01 生き生きと学習できる教育基盤の充実

施 策 : 01 居心地の良い教育環境の充実

施策担当職・氏名 教育総務 総括主査 熊谷 美智子

2. 施策の実現に向けての令和 3年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> ・就学機会の確保のために、生活保護世帯や準要保護世帯など経済的に困窮している世帯の児童生徒への支援を引き続き行いました。 ・教育用パソコンを計画的に更新し、校務用パソコンの整備を完了することにより、校務の効率化、情報セキュリティの向上を図りました。 ・児童生徒及び教職員に一人一台タブレットを配備し、校内LANネットワークの構築を行ったことで、授業等におけるICTの利活用を開始しました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済的に困窮している世帯の就学機会の機会均等のための支援継続 ・学校のICT化に向けた環境整備 <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済的に困窮している世帯へ学用品費等の支援を行うことにより、義務基教育の円滑な実施が図られました。 ・校内LANネットワークの構築を行い、学校でのタブレット使用ができるよう環境整備を行いました。 	

3. 施策の実現に向けての令和 3年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> ・少子化が進む中、市内小中学校の児童生徒数の偏在化が認められます。 ・生活様式の変化により、情報化社会が加速しています。 ・教職員の働き方改革を推進していくことが、課題となっています。 ・「学校の新しい生活様式」への対応など、学校教育を取り巻く環境が激変しています。 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のため、引き続き同一の内容の施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 5年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き生き生きと学習できる教育基盤の充実のため、居心地の良い教育環境の充実の実現に関する取り組みを進めます。</p> <p>【継続課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化による児童生徒数の減少、児童生徒の偏在化を適切に捉え、地域の実情を踏まえた学校教育の在り方について検討した内容を受け、基本計画の策定 ・学校ICT環境における管理の継続及び次期更新の検討 	

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策：05 学びにより充実した人生を送ることができるまち

基本施策：01 生き生きと学習できる教育基盤の充実

施 策：01 居心地の良い教育環境の充実

施策担当職・氏名 教育総務 総括主査 熊谷 美智子

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事 務 事 業 名 分 野 別 計 画 実 施 計 画	計画額	実績額	比較 (%)				
1343	滝沢市教育研究団体協議会交付金事業	3,384	3,384	0.0				
1391	滝沢市小中学校文化体育連盟補助事業	6,677	3,741	△44.0				
1397	就学援助・就学奨励事業	81,755	76,944	△5.9				
1434	就学助成事業	13,902	12,669	△8.9				
1512	小学校教育用コンピュータ整備事業	159	159	0.0				
1519	教育委託事業	514	668	30.0				
1596	要保護・準要保護医療事業	700	278	△60.3				
3891	小学校備品購入事業	18,143	18,137	0.0				
3893	中学校備品購入事業	6,308	6,306	0.0				
13650	小学校教育用コンピュータ管理事業	6,453	6,153	△4.6				
13651	中学校教育用コンピュータ管理事業	5,620	5,293	△5.8				
15330	中学校教育用コンピュータ整備事業	96	95	△1.0				